

『褐色エルフ未亡人のエッチな恩返し(仮)』

1

2

◆登場人物

3 ◆登場人物

4 『主人公』

5 ・一般的な成人男性。

6 ・ちょっと女性に免疫が無い。

7

8 『褐色エルフ未亡人』

9 ・主人公の部屋に越して來た巨乳でおつとりした褐色未亡人エルフ。

10 ・母性のあるとおつとり痴女系。

11 ・人間界での常識などを主人公に教えてもらつた恩があり、その後も何かと世話を焼いてくる。

12 ・100年以上性交渉が無かつたため、一度行為を開始してからは女の本性に火がついてしまう。

13

14 ◆設定

15 基本的には、ママ味と色氣のあるダークエルフの典型みたいな感じです。

16 ママ味を強めに「今日もたっぷり甘えさせてあげるわね♡」みたいな雰囲気です。

17

【未亡人褐色エルフママの甘々エッチな恩返し(仮)】

18	◆ト ラ ッ ク 名
19	◆ト ラ ッ ク 説 明
20	01 :『全身ヒーリングリップから毒抜きフェラ』
21	場 所 :アパートの寝室
22	キ ャ ラ :ミルム(仮)
23	マイクの位置 :正面
24	◆ト ラ ッ ク 説 明
25	30 :病気で寝込んでる主人公の世話をしているミルム。
26	会話で世界観と状況説明。
27	SE : ヴィッジサイドからのぞき込む衣擦れの音
28	マイクの位置 :正面
29	33 :「おーおー、こんなに顔を赤くして大丈夫なの〜?」
30	34 :「おーおー、こんなに顔を赤くして大丈夫なの〜?」
31	35 :・間
32	36 :「いいからいいから、お隣さんなんだし遠慮しないで♪」
33	37 :・間
34	38 :「いいからいいから、お隣さんなんだし遠慮しないで♪」
35	39 :・間
36	40 :「水臭いことは言ひつけなしよ。困った時はお互い様でしょ〜?」
37	41 :・ミルム、ヴィッジサイドに座り直して会話。
38	42 :・ミルム、ヴィッジサイドに座り直して会話。
39	43 :SE : ヴィッジサイドに座り直す音
40	44 :SE : ヴィッジサイドに座り直す音
41	45 :「ええ…アナタには日本での慣れない生活を助けてもらってるから〜」
42	46 :「ほら、私ってダークエルフでしょ?」
43	47 :「向こうでは冷たい目で見られことが多いからこの世界に来たんだけど…」
44	48 :「まさかそんな私に、こんな優しくしてくれる人がいるなんて信じられなくて〜」
45	49 :「この世界に来てアナタに会えて、本当に感謝してるの…」
46	50 :「だからこれは、私からの恩返しよ♪」
47	51 :「だからこれは、私からの恩返しよ♪」
48	52 :「だからこれは、私からの恩返しよ♪」
49	53 :「だからこれは、私からの恩返しよ♪」
50	54 :・布団をめくって、主人公の上に跨るミルム。
51	55 :SE : 布団をめくる音
52	56 :SE : 主人公に跨る音
53	57 :「ええ、お任せされちゃうわ♪」
54	58 :「ええ、お任せされちゃうわ♪」
55	59 :「ええ、お任せされちゃうわ♪」

60
61
62
63
SE : パジャマを脱がす音
64
65 ⑥中→⑥中下
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96 ⑥近→⑥接上
97
98
99
100
101 ⑥接→⑥近

・主人公に跨つたままパジャマを脱がしていく。

SE : パジャマを脱がす音

「や、汗を拭いて着替えましょうね～」

・拒む主人公。

ママムーブで優しく叱りながら服を脱がして体を拭く。

SE : バツドの上でバタバタする音。

・喋りながら前後左右に振つてください

「コラッ、暴れないの！ 病人なんだから大人しくしなさい！」

・押さえつける。

SE : キンヘビバツドが軋む音。

「まつたくもー、今さら何を恥ずかしがつてるのかしら…え？」

SE : 体を拭く音。

「あら～めんなさい！ 人間はこの歳でも成人だつたのよね！」

「300年以上生きてる私からしたら、まだほんの子供みたいなんだもの～」

SE : ズボンに手をかける音

「だから気にしないで、今度はズボンを脱ぎ脱ぎしましようね～」

・再び抵抗する主人公の額にちゅーして黙らせる。

SE : 抵抗する衣擦れの音

「わ～、まだ抵抗するつもりなの？ 暴れるお子ちゃんにはいっよー。」

「ちゅー～～～～～」

・驚く主人公だったが一瞬体が軽くなるのを感じる。

魔力によるヒーリングで、本当なら直接口であるのが一番魔力を伝えやすいと説明。

「うふふ…急に大人しくなったわね～、別にキスは初めてでもないんでしょ？」

102	・間
103	
104	
105	「あら、 そうなの？ そんないじょうり体の具合はどうかしら～？」
106	
107	・間
108	
109	「やしょ～？ 実は今のキスはエルフのヒーリング術なのよ～」
110	
111	・間
112	
113	「ええ、 口で直接触れるのが一番魔力を伝えやすいのよ～」
114	「わかつたらもう少し大人しくしてましょ～ね～」
115	
116	・マツドに押し倒して全身リップ。
117	頬つべた、 クビ、 胸、 等々、 次第に興奮してくるハルム。
118	
119	
120	SE : マツドの上を移動する音
121	「あらあら、 体中がこんなに火照って…今樂にしてあげますからね～」
122	(6)近下→(5)近下
123	(5)近下→
124	(6)接下
125	・首筋付近で左右に振りながら 「あむつ…ちゅつ…ちゅつ…ちゅつ…ちゅつ…ちゅるう…」
126	
127	(6)接下→(6)接
128	・顔付近で左右に振りながら 「だつてまだほっぺもこんなに赤いんだもの～…ちゅつ…れろお～～ん」
129	
130	(6)接→(6)接下
131	・胸元で左右に振りながら 「あらあら…首も胸元もこんなに～…ちゅつ…れろお～～ん」
132	
133	(6)接下→
134	(4)接下
135	(4)接下→
136	(4)接下→
137	(8)接下
138	「ちゅつ、ちゅつ、ちゅつ…あむ、 れる、 れるお～～～～…」
139	(8)接下→(6)中
140	「ふあつ！ ふう～…ふう～…」
141	・最後にもう一度口移しで一気に魔力を流し込むと伝え
142	怖がらないで… 私とじゃ嫌？など聞いて間を入れてから濃厚なベロちゅー。
143	

「あとは私の魔力を一気に体の中に送り込めば準備完了よ?」

144

「(6)中→(6)近
「(6)にって、そんなのわかつてるでしょ? ほら、怖がらないで~」

145
146 「それとも…私とじや嫌なのかしら?」

147

148
149

・間

150
151 「クスッ…よかつた…私が初めての相手になれるなんて嬉しいわね~」

152
153 「さあ、目を閉じて…んあ…はあ…はあ…ちゅるり♡」

154 「むちゅうーっ…ぢゅるうつ、ちゅつ! れろお…れろれろお…ちゅるん!」

155 「そう、舌を絡ませるようにして…れろお…そう…れろれろおん」

156 「れろー、ぐりゅうん…るるるおん…れろ、くりゅりゅつ…ぐりゅうん!」

157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185

(6)近→(6)接

「あらあら、まあまあ! こ〜んなに大きくなつて…あ、コラツ!」
SE : ヤリフ 「あ、コラツ!」 で抵抗する音
・股間のほうを向いて
「だから、これは準備つて言つたでしょ? さて、こっちの様子は~」
SE : 少し抵抗する音、ゆっくりした手コキの音

(6)接→(6)近

「だから逃げないと『めつ!』つてするわよ?」

「いい? これは治療のためにしてあげることなのよ?」

「体内に溜まった悪い毒素を口から押し込んで、おちんちんに全部集めて…」

(7)接→(6)近

「だから逃げないと『めつ!』つてするわよ?」

「まあ、すごい…擦る度にどんどん硬く、大きく硬くなつて~」

「でもこんなに大きいと…んツ…片手だけじゃ持て余しちゃうわね~」

・溜まった毒素をここに集めてから絞り出すのだと耳元で説明。

これは治療だから恥ずかしがらなくともいいのだと念押ししながら続行。

(8)近→(9)接

「もー、いい加減にしないと『めつ!』つてするわよ?」

SE : 少し早めの手コキの音

- 186 「はあ…はあ…」気にせへんふ…んふう…体内から…排出するの」
- 187 「だからこのおまえ私に…んツ…全部任せなさい…んツ…はあ～～～」
- 188 「ふう…ふう…ふう…んツ、んんツ…あはあ…ふう…ふう…」
- 189 「ふう…ふう…ふう…んツ…あはあ…ふう…ふう…」
- 190 「ふう…ふう…ふう…んツ…あはあ…ふう…ふう…」
- 191 •耳に息を吹きかけながら手コキ続行。
- 192
- 193 「ふう…ふう…そんなにビクビクされたら…わみのとイジメたくなっちゃうかも」
- 194 「ふう…ふう…ふう…ふう…ふう…」
- 195 「あひ、じめんなさい…可愛くつてつ…ふう…ふう…」
- 196
- 197
- 198 SE：手コキの音に汁気が混じる
- 199 「あひあひ、めういんなにおちんちんから涎を垂らして…」
- 200 「え？ もう出ちやいそうなのね？ だったら仕上げに入るわよ～」
- 201 「ええ…最後は私のお口で直接受け止めて浄化するの」
- 202 「ダメー…これが正しい治療方法なんだから♪」
- 203
- 204 •股間に移動してフェラ開始。
- 205
- 206 SE：マッサージの上を移動する音
- 207
- 208 ⑨接→⑥中→
- 209 ⑥接下
- 210 「ふう…おまぢは漏れ出た分を…れろお…れろ、れろお～～～ん」
- 211 「ちゅ～、ちゅる～…れられろお…あん…まだこんなに溢れてくるのね」
- 212 「ちゅ～…ちゅ～…舐めても舐めても…おちゅ～…キリが無いわよ～」
- 213 「むちゅ～、ちゅう～…ちゅ～、ちゅう～～～…ふはあ…」
- 214 「舐め取るだけじゃキリが無いわね～…んあ～…はむう～」
- 215 「ちゅ～、おまぢゅ～～…むちゅ～、おまぢゅ～…おまぢゅ～～～…」
- 216 「ふう…ふう…お口の中…おちんちんでこ～ばいよお？」
- 217 •主人公を子供のように気遣いながらの濃厚フェラ。
- 218
- 219 「初めてお口で咥えらるるのが…ちゅ～…そんなに怖いのお？」
- 220 「うふ～、そうね～…ちゅ…語うこと聞かないなら食べちゃおうかしら♪」
- 221 「ほら、こんな風に～…ふう～、ふう～…はむつ…はむはむ～…お～お～」
- 222 「もむ～…もむ～…ちゅるるう…はむ～、はむ～、かぶかぶかぶ～」
- 223 「大丈夫…こんなに可愛いいものを食べたりなんてしないから～…ちゅ～」
- 224 「遠慮しないでおばさんのお口に…かぶり、むちゅ～…全部出してね～」
- 225 「ちゅ～、ちゅ～…ちゅる～…ちゅちゅ～…ちゅる～…」
- 226 「おかしいわね…ちゅるるつ…まだ出ないのかしら…ちゅる～…」
- 227 「切なそうな顔も可愛いけど…そろそろ楽にしてあげねきやね♪」

・なかなか出てこないので玉を咥えて校るよう^{シテ}手^ハキ。

SE .. 汗氣のある手ヨキの音

卷之三

はゞ、ひぢゅつ、もごお……あこあこあお……れりよりよおん……れりよん

精子と悪い気が溜まつて…るろつ、るろつ…玉々がパンパン♪

るるおん
るるおん…こゑこゑこゑお…るりよるりよん…こゑおん

出でて三ヶ経に一まいをかのん

・亀頭舐め手コキしながら、悶える主人公を慰める感じでファニーツシュ体勢へ。

SE・江戸のある激しい手二歩音

では改めてお口でうむちゅう

仕方ないでしょ?
ぢゅぢゅつ!
こうしないと…洩れちゃうんだもの
お」

ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう ちゅう

いいわ
この女が面白い
せりやん
お口いかへり
呂し

・手コキデーピフエラで口内射精。

卷之三

「どういふ言ひ方でいいよ?」はい、出でて出でえ

くほ、くほ、くほ、くほ、くほ、くほ、くほ、ぢゅるるるう～～～っ…

んぶつ！ 精子が登り切つて…おちんちん、太お…んツ、熱う
〔心〕

卷之三

•
时清

卷之三

んぶうつ?
おぶつ、ふツ!
んぶつ、うう〜〜〜ツ...


270 ·精飲して、悪い気は体の中で浄化するのだと伝えるミルム。
271
272

SE：追加の射精音

「ええ、ええー。ええー。ええー。ええー…」

273

274

⑥接下→

275 ⑥中下→

「くちゅーくちゅーうん、これなら浄化でもそうね…んッ…ん…ん♡」
「ふはあー…はあ…はあ…え？　だってこれは悪い気なんだもの」

276 「全部残さず飲み込んで、私の中で浄化してあげなきやー」

277 280

281 •再びちゃんと吸い付で尿道に残った精子を吸い出す。

282

283 SE：くわくわくわんぱを持つ音

284

285 ⑥中ト→

286 ⑥接下

287 「あら、 そうだつたわ。まだ中に残ってるかもしないわね…はむー…」
「わわー…ちゅー…ちゅー…ちゅー…ちゅー…」
「ふはあ♡」

288 289 •すっかり体調が戻った主人公。ミルムにお礼を言う。

290 まだ無茶しちゃダメだと言いながら、汗をかいたからとお風呂へ誘う。

291

292 SE：主人公に跨つてズリズリと移動していく音

293

294 ⑥接ト→

295 ⑥中ト 「じゅかしら？　だいぶ楽になつたんじゃない？」

296 「よかつたわー…あら、そんなー。お礼なんていこのよー」

297 298 SE：くわーと汗だくの体に触れた音

299 「それよりまた汗をかいちゃつたみたいだから、お風呂で洗つてあげるわね♪」

300

301

302

303

304

305

306

307

308

309

310

311

【未亡人褐色エルフママの甘々エッチな恩返し(仮)】

312	◆トラック名
313	02 :『お風呂で抱き着き囁き手口キからムラムラ褐色エルフ主动で生本番』
314	◆ トラック説明
315	場所 :アパートのお風呂
316	キャラ :ミルム
317	マイクの位置 :腰の位置
318	323 ・前方向からシャワーでお湯をかけてあげてる。
319	主人公が日のやり場に困るというので背中側へ移動。
320	325 326 SE:頭を洗う音
321	327 328 ⑥中上 「ふんふんふん♪」
322	329 330 SE:シャワーの音
323	331 332 「それじゃ、流すわよ～…ちゃんと日をつむって～…はい、頭はおしま～」
324	333 334 SE:濡れた腕に触る音
325	335 336 「次は腕を上げて～…どうしたの？ もう日を開けても平気よ？」
326	337 338 ・間
327	339 340 「え～？ 別に私はおっぱいくらい見られても気にしないわよ～」
328	341 342 ・近付いていたずらっ子っぽく囁き。
329	343 344 ⑥中上→③接 345 346 ・間
330	「それとも、私みたいなおばさんエルフの褐色おっぱいに興味でもあるの～？」
331	347 348 ③接→⑥近
332	「は～は～、もう言わないわよ。からかってじめんなさいね～」
333	350 SE :濡れた床の上を移動する音
334	351 352 353

354	(6)近
355	→(6)近上
356	→(3)近上
357	→(12)近
358	→(12)近
359	・回り込んでしゃがむ
360	「背中に回ればいいのね？ もう、おませさんなんだから～…クスクス♪」
361	・腕などを洗いながら会話。恥ずかしがる主人公。
362	自分のほうが200歳以上のお年上のおばせんだから『気にしないで』。
363	SE:腕を洗う音
364	365 (10)近
365	「はい、右手を上げてね～♪♪♪♪♪♪♪♪～♪」
366	「うふふ…」んなおばせん相手に緊張しなくていいでしょ～？」
367	368 (10)近→(9)接
368	369 (10)近→(9)接
369	「あら、そうだつたわね～。おっぱいが気になるお年頃だったのよ～♪」
370	・背中洗い開始不思議な感触を疑問に思う主人公。
371	372 実はおっぱいで洗っていた。
372	373 SE:背中を洗う泡音（乳房で洗っているのやタオルの音ではないです）
373	374
374	375
375	376
376	377 (9)接→(12)接
377	・上↑下に振りなが
378	「はい、そろそろ背中を洗うわよ～んふう♡ よいしょ…よいしょ～♪」
379	「え？ そうね～…正確な歳なんて…んツ…もう忘れちゃったけど～」
380	「多分アナタが考へてるより…はるかに…はあ、はあ…おばせんなんだからあ」
381	「ふう…ふう…ふう…え？ 背中がどうかしたの～？」
382	383 (12)接→(3)接
383	「ああ、だつて今背中を洗つてるのは～…私のおっぱいだもの♡」
384	・ちょっと暴れる主人公。おせとて続行。
385	386 SE:暴れる音&クチュクチュと肌が触れ合う音
386	387
387	388
388	389
389	・(3)接で離れたり少し顔を振つたり。
390	「あん！ 逃げちゃダメッ…おっぱいが背中からこぼれちゃうでしょ～」
391	「そんなに暴れたら、先っぽが擦れて…あん！ ああ～～～～～ん♡」
392	393 SE : 抱き着く音
393	394 (3)接→(12)接
394	「ふう…ふう…やうやう、そのまじゅんでね～」

396
397
398
399
400

401
402 (12)接→(3)接
403 「でも、やっぱり若い人間の女の子のほうが気になるんでしょう？」
404 「こ～んな年上の…はあ…はあ…おばさんダークエルフの～…んんツ」
405 「だらしない…はあ…はあ…褐色おっぱいで…背中を洗われたつて～」
406 「はあ…はあ…ああ…んツ！ ふうツ…ふうツ…んふう～…んツ！」
407 「違うの…ちよつと乳首が…んんツ…擦れて…はあ♡ はあ～～～…♡」
408 「いめんなんさいね、耳元でこんなふしだらな声を上げて…あら？」
409
410
411
412
413
414
415 (3)接→(4)接
416
417
418 (4)接
419
420
421
422
423 (3)接
424
425
426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437

- ・アナタは私なんかより若い子のほうが気になるんでしょう？
などと、耳元で囁いてからかい続けているとまた勃起。

SE:♀ へへりと乳で背中を洗う泡音

- ・顔を少し動かしながら

「でも、やつぱり若い人間の女の子のほうが気になるんでしょう？」
「こ～んな年上の…はあ…はあ…おばさんダークエルフの～…んんツ」
「だらしない…はあ…はあ…褐色おっぱいで…背中を洗われたつて～」
「はあ…はあ…ああ…んツ！ ふうツ…ふうツ…んふう～…んツ！」
「違うの…ちよつと乳首が…んんツ…擦れて…はあ♡ はあ～～～…♡」
「いめんなんさいね、耳元でこんなふしだらな声を上げて…あら？」
・この大きさならモテるでしょうとの質問に、実は少し女性が苦手だと白状する。
もつたいない、こんなに立派なのに…と、甘やかし褒め囁き手コキ。
SE: 両出せ～
・後ろ方向から股間を見下ろして
「あらあら…まーまー♡ またこんなにおちんちんを大きくして～」
・後ろ方向から男の顔を見て
「ううん、気にしないで…大きくなつたのは私のせいなんだもの～」
SE:♀ へへりした手コキの音（泡立つ感じで）
「私の手ですぐに楽にしてあげますからね～…よ～しょ♡ よ～しょ♡」
「んツ…んツ…んんツ♡ ふう…ふう♡ バンバン…バンバン…♡」
「さつきも思つたけど、アナタのつてホントに太くて大きいのね～」
「これならさぞかし女の子にもモテて…あら、そうなの？」
「あらあら…緊張して同世代の女の子とは話しができないなんて…」
「勿体ないわね～…んツ…こ～んなに立派で…はあ…はあ♡ 素敵なあ♡」
「んんツ♡ 極上の…お～ち～ん～ぱ～♡ なのに～♡」
・間
「あら、そうなの…でも、それってどつても…はあ♡ はあ♡」
「ホント～に…んツ…勿体ないわよ～♡」
「はあ～…はあ～♡ え？ ううん、違うの…ただ、ちよつとね♪」
・人間の耳つて丸くて可愛いわね～と、耳舐め手コキ。

SF・手口キ童、少し早く

438
439
440

SE:手 ノキ音、少しうる

ええ……人間の耳みて
丸くて口愛いなみて
すうと思つてたのよ

卷之三

「あ、可愛、吉あざる」やが、のう……わふわ わおお

「はむつ、ぢゅるるうつ…ぢゅるつ、れろおん♥れろ、

何つて…ちゅつ、ちゅつ…このくらいはスキンシツツブでしょ？」

はるかに、心の底から、涙がこぼれ落ちる。涙の音が、静寂の部屋で響く。

449

451

432

451

455

「えのきより、おちんぽ…ぐにゅるう…硬くなつてゐわよ～…すりゆうつ

「気持ちいいんでしょ？」ちゅぶう：素直になれば射精してあげるわよ？」

ほらあ…ふうーう
言でえ…ふうーう
ね?

卷之三

「ええ、いわよ……」やがてお手をこたつぱり出でる。

462 「にゅぱつ♥」にゅぱつ♥にゅぱつ♥にゅぱにゅぱにゅぱにゅぱお♥

COT4

身粹

四庫全書
通志

467

468

むちゅう
ちゆる
ちゅう
ちゅうちゅう
ちゅうう
——
こんはあ
こ
心

471

472

「あ～ん、やうやく王したのにみんなに王るの～？」

手についた精液を舐めて、もう毒素は残つてないようだと確認。
精皮の刃、二三二四mm 二二二二。

「んあ…れる、ぢゅるつ…れろ、れろお…ぢゅろおん、
「もむ、もむ…んツ！　ゞ」…くん…ふはあ♥」

480

481 (12)近→⑨近

「うん、もう毒素は残ってないみたいね…え？ 当然でしょ！」

「確認のためにしただけよ～…私がそんなにふしだらなエルフに見える～？」

482

483

484

485

486

487

⑨近→⑨接

・精液まみれのちんぽを再度手コキ。

SE:再び手コキの音。少し早めで液体感多めに

「当然よ！ ちゃんと愛する旦那さんだつていたのよ～？」

「もう大昔に亡くなつたけどどちらと操を立て続けて200年は…あら？」

490 「あら、そうよね～。私つたらまたしこしこしちやつてるわね～」

491 「こうやつて、人間のオスの…精液まみれのおちんぽをシコシコしたりしてえ♡」

492 「クスクス…やつぱり私つて、ちょっとエツチな未亡人なのかしら～♡」

493

494

495

496

497

498

499

500

501

502

503

504

505

506

507

508

509

510

511

512

513

514

515

516

517

518

519

520

521

⑥近→⑥中下

・主人公にじめんねと謝りながら主人公を押し倒しつつキス手コキ。

「ゴメンね♡ ゴメンね♡ だつてもう我慢の限界なんだもおん♡」

SE:床に押し倒した音&手コキ音は続行

499

500

501

502

503

504

505

506

507

508

509

510

511

512

513

514

515

516

517

518

519

520

521

・間

「もうー… これ以上言い訳は聞きません！ 静かにしてなさいー。」

504

505

506

507

508

509

510

511

512

513

514

515

516

517

518

519

520

521

・「くした夫との行為以来の男の匂いで興奮してしまつたと照れながら伝える。

「だつてこんなの、私…はむ、むちゅ…ちゅ…ちゅ…♡」

「夫を亡くしてから、れる、ぢゅる…ホントに…久々過かでえ…ぢゅる…♡」

「200年ぶりくらいで…私…ぢゅるるう…オスを相手に興奮してゐるのぉ♡」

「ああ、もう無理い…むちゅう…おまんこ…我慢できないのぉ♡」

・騎乗位の状態へ移行。

SE:位置を変える音

「はあ…はあ…」

・主人公の制止を押し切って、謝りながら生ハメ即イキ。

SE : くわきとまんこを押し付ける音

「カ、カメンね…アナタの初めでは…おばさんがあらつちやうわね？」

SE:クチュクチュンがんいを擦り付ける音

「ひ、ひわよね？ ちゅう…ひいのよね？ 断つてもしちゃうだからあ♡」

SE:挿入音

「ああツ…先っぽ、入ってキタア…本物の、熱いおちんちん…あツ♡」

「ああ～～～ツ…くひハツ♡ 久々過ぎセツクス…すじ過めなの～～ツ♡」

「まだよまだよ… セつかくの 200年ぶりちゃんぽだもの…わやんと根元まぢー。」

SE:えゅわきん…と根元まで入った音

539
540 ⑥中ト

・上を向いて

「カハアツ!? あツ、ああツ…くツ… ふうツ、ふうツ…ふう――ツ♡」

「ね、根元まで挿れただけで…あはあ…軽く、イツちやつたあ♡」

541
542
543
544
545
546
547
548
549
550
551
552
553
554
555
556
557
558
559
560
561
562
563

・久々過ぎて抑えが利かなくなり、そのまま腰を振り続ける。
こんなのダメなのに～等、浮気してるとほい演技でわざわざしく喘ぐ。

SE:最初から少し早めにちんぱを出し入れする音

⑥中ト

・マイクのほうを向いて

「あツ♡ あツ♡ ああ～～ツ…あツ♡ ああ～～…ああ～～ツ♡」
「ひ、ひんなのダメなのにい♡ 私には愛する夫がいたのにい♡」
「ああ～～～ああ～～～…あツ♡ そい、キクウツ…あひ～～～ツ♡」
「まつたくう…な～んて悪い子なのかしら…はあ♡ はあ～～ツ♡」
「み、未亡人の私を…あふう♡ ひ、こんなに乱れさせるなんて…んお♡」
「何を言つてるの！ これは全部…あん♡ アナタのせいでしょう？」
「アナタがこんなに…んひツ♡ 立派で、凶悪なあ…おちんぽしてるせいで…」
「私のメスの部分が、セックスを…交尾を…思い出しちゃつたんだからあ♡」
・再びキスしながら続行。

606	・間
607	
608	
609	「そうなの？ も～…人間で随分とアリケートなのねえ」
610	「だつたら～…そうだわ！ 私をママだと思えばいいんじやないかしら？」
611	
612	・間
613	
614	「えうしてよ？ 隣の未亡人が相手だと思うから罪悪感を感じてるんだしょ？」
615	「ママが子供を可愛がるは当然だし、ママに甘えるのも恥ずかしいことじやないし…」
616	「ほら、なんの問題も無いわ！」
617	
618	・間
619	
620	「いいからいいから！ ママが相手なら浮気じやないんだし～」
621	「今度はママがたゞつぱり可愛がってあげる♡」
622	
623	・甘やかしせックス。が再び腰を振る。
624	ハメながら潮噴きをしてしまい、ぐちゅぐちゅした音が響き渡る。
625	
626	SE:ひいたん、ひいたんとゆきへり田じ田わいつけるような出し入れ音
627	
628	「ああ～～～ツ…ああ～～～ツ♡ あツ、あん♡ あん♡ ああ～～～ん♡」
629	「どうでちゅか～？ ママのおまんこ…ん…気持ちいでちゅか～？」
630	「ダメ、その感じてる可愛い顔を、ママにちやんと見せなさい♡」
631	「ふうツ♡ ふうツ♡ ふうツ♡ んふう～～～…ふうツ♡ ふうツ♡ ふうツ♡」
632	「いいのよ？ 今日はママが全部してあげるからあ…そのま…くうつ♡」
633	
634	・顔を近づけて。
635	
636	⑥近→⑥接
637	「ねえ、どうかしら？ 初めてのママセックス…愉しんでおひでるう？」
638	「ママはなくんでもしてあげるからあ…ふう、ふう…遠慮なく言つてね♡」
639	「何も言えないくらい気持ちいいのぉ？ も～、子供のくせに上手ねえ♡」
640	・激しくなつてイキながら続行。
641	
642	
643	SE:ぱんぱんと激しい出し入れ音
644	「あら、イヤだわ…私ったらまた…ウソでしょ？ また、私い…んひツ♡」
645	
646	
647	

648 ⑥接→⑥中

・のけぞり

「はあ♡ はあ♡ あはあ～～～ママのおまんこ、アナタのちんぽで…」
「んひいツ!! んおツ…あツ♡ イツ…クツ♡ またイツてる…んほツ♡」
「も～、いつたいどうなつてるのよ…アナタの人間おちんぽお♡」
「ママの腰が勝手に動いちやうのお♡ アナタのママなのに、こんなに淫らにい♡」
「イツてるのにい…イキッぱなしなのにい…腰、全然止まらないのよお♡」
「潮噴きしながら♡ くちゅくちゅおまん…ずぼづぼ止まらなあ位のお♡」

・苦しそうな主人公をの勃起した乳首を弄りながら激しく続行。

649 ⑥接→⑥中

650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689

⑥中→③接

「あら、苦しそうな顔…ホントは感じてるんでしょ？ こんなに乳首を勃たせてえ」
SE:クチュクチュと乳首を弄る音

「えいツ♡ エイツ♡ うふふツ…そうでしょそうでしょ？」
「乳首をコリコリされながら、おちんぽ扱かれて気持ちいいんでしょ～♡」
「ああ～～～ん、ママもとつても気持ちいいのぉ～～～ツ♡」
「勃起乳首を扱くたびに、おちんぽがビクビク震えてまんこ感じるう♡」
「はあツ♡ はあツ♡ あツ…あふうん♡ んツ、あツ…くふう――ツ♡」
「ねえ、どっちの乳首が気持ちいいの？ 右？ それとも左～？」
「右の乳首をクリクリ～♡ 左の乳首はきゅつきゅつきゅ～～～ツ♡」
「ああん、どつちもなんて、も～…欲張りさんね♪」

・このままママの中に出してと訴えながらファニッシュ体制。

SE:より激しい、短くパンパンとした出し入れ音

・2行ぐらいで左右の耳元に行ったり来たりして、いたぶるように囁き。
「ああ～～～ツ…ああ～～～ツ♡ あツ♡ あツ♡ あはあ～～～あん♡」
「え？ どうしたの…ふう、ふう…どうしたいのかママに教えてね♡」
「今イクの？ すぐイツちゃうの？ 不意打ちでどっぴゅ～するのぉ？」
「ええ、いいのよ…我慢しないで、好きな時にびゅつびゅしてね♡」
「ふう…ふう…どこにって～、ママの中に決まってるじゃない」
「アナタが初めてのセックスで射精する、新鮮な人間ザーメンは～」
「ママのおまんこにたっぷり出して、射精アクメさせるんだからあ～～～ツ♡」
「ああん♡ あツ、あツ、あツ、ああ――ツ…あひー――ツ♡」
「そこ♡ そこがいいのお♡ おまんこの奥で先っぽがグリッてするどこお♡」

「出して出して出してえ♡ ママまんこにいっぱい♡ いっぱい♡」
「あひー――ツ♡ おツ、おお…イクツ…おツ♡ イクイクイクイクツ…」
「ちんぽ♡ 爆発寸前の、ビクビク極太ちんぽお♡ このまま、中…に…ツ」
「んおツ♡ イ。ツツツ…グウ――――――――ツ♡」

690

・しかし、ギリギリで抜いてぶっかけ。

もう、イジワル～…と寂しそうな。

今日のいじは一人の秘密だと語りながら軽いキス。

691

SE:わんぽが抜けた音と射精音

・おんじのほうを向いて

「ひやあん!?　え？　え？　ちよつとお、じゅうして抜いちやうのよお～ッ!?」

SE:わんわんと追加の射精音

「はふ～…あん、こんなに大量の精液～…あん、もつたいな～♪」

「いんなに出されたら、ママのおまんこ…確実に孕んでたわね～♪」

(6)近

・間

「あふ、じめんなさい。私つたらつい興奮して我を忘れちゃう…」

「やあ、今日のいじは一人の秘密にしおしょー。ね？」

・間

「わんわん、ありがと～…ちゅ～♪」

(6)近→(6)接

692

693

694

695

696

697

(3)接→(6)近

698

699

700

701

702

703

704

705

706

707

708

709

710

711

712

713

714

715

716

717

718

719

720

721

722

723

724

725

726

727

728

729

730

731

【未亡人褐色エルフママの甘々エッチな恩返し(仮)】

732	◆ト ラ ッ ク 名
733	03 :『気を取り直してヒロママ教育セックス講座』
734	◆ト ラ ッ ク 説 明
735	場 所 ..アパートの部屋
736	キ ャ ラ ..ミルム(仮)
738	マイクの位置 ..正面
739	740
741	742
743	・後日。女性に慣れる練習にとの部屋に呼ばれる主人公。
744	ベッドの上に寝かされる。
745	746
747	SE : ドアが開く音
748	「あら、いらっしゃーい」
749	「それじゃ早速こっちのベッドに寝転がってね！」
750	751
751	SE: ドタバタした足音&ベッドに倒れこむ音
752	753
753	・じたじたと移動&ベッドに乱暴に寝かされる。
754	755
755	⑥中止
756	・上に跨つてる状態
757	758
758	「…やで、準備はいいかしら？」
759	760
760	・間
761	「何って決まってるでしょ？」
762	「アナタが少しでも女性に慣れるように、ママが色々教えてあげる♪」
763	764
764	「はいはい、いいからいいから…まずはこのメガネをかけて～」
765	766
766	・メガネをかけて、ノリノリで女教師のように教育を開始する。
767	768
768	初めは女性との会話やデートなどのやりとり。
769	770
770	SE:眼鏡をかける音
771	772
772	「コホン…では授業を始めるザマスよ?」
773	773

774
775
776
777
778
779

・間

「え？ 日本では教育ママはこんなメガネをかけるんでしょ？」
「あら、 そうなの…確かにこんな喋り方してた人に会ったこと無いわね」
「それじゃ！ 気を取り直して早速ママのエッチな授業を始めるわよ♪」

780
781
782
783
784
785
786
787
788
789
790
791
792
793
794
795
796
797
798
799
800
801
802
803
804
805
806
807
808
809
810
811
812
813
814
815

⑥近

・うろたえる主人公の横に寝る。主人公を上に移動させる。
コンドームを取り出してセックス指導開始。

「ほら、アナタが上になるのよ…そう、ママの上に跨るの」

SE:位置を変える音

「でも本番ではちゃんと準備をしなきゃダメよ？」

「イキナリベッドに押し倒したりしたら女子に嫌われちゃうから♪」

SE:「カソカソ」した音

「それとコノ… そ、う、よ、コ、ン、ド、～ム、♡」

「間違いが起こらないように、ちゃんと準備しておくのよ？」

・間

「うん、 よろしい…じゃあ今度はハグね？」

SE:着衣のまま抱きしめる音

「はーい、ママの胸の中においで〜んふうん♡」

・慌てないで行為に移るように指導。
よくできれば褒めてくれる。

「まだ緊張してるの？ クスツ…ママの『わう』とおりにしてみて♪」

「まづ軽いキスをしながらのスキンシップ…ほら、アナタからよ」

「ん…ちゅ…ちゅ…そう、恥ずかしないで…ちゅ…むちゅ…」
「女の子が恥ずかしがるようなら…ちゅ…電気を消してあげてね…」

⑥近→⑥接

SE:衣擦れの音

19 / 52

816	「優しく服の中に手を…そう…胸を…ちゅつ…そうよ…優しくね?」
817	「ちゅつ…慌てないで下着を外して…んツ…直に胸を…んふうツ!」
818	「優しく…はあ…はあ…」寧に…ちゅつ…少しずつ盛り上げるのよ…」
819	「ふう…ふう…次は下よ…え? もう、わかつてるでしょ~?」
820	
821	・キスしながらまんこ弄り。だんだん濡れてくる。
822	もうガマンできないから挿れてほしいとおねだりする。
823	
824	SE:下着越しにまんこ弄る音
825	
826	「そ、うよ…下着の上から…あうツ…筋に沿うようになぞつてえ」
827	「ちゅつ、ちゅつ…あは…違うの、今、クリに引っかかる…」
828	「痛いわけじゃないのよ? ただちょっと敏感なところだから…ちゅつ♡」
829	「も、もうじつくり濡れてるから…んツ…下着も脱がして…」
830	
831	・下着を脱がす。
832	
833	SE:下着を脱がす音
834	
835	「へんツー…はあ…はあ…ねえ…あうガマンできないわ…」
836	⑤近
837	⑤近→⑥中
838	「アナタのおちんぽを、早くママの中に…わようだいい♡」
839	・ちゃんとコハンドームを着けるように注意される。
840	SE:ベヘ…ベヘ…おちんぽを入れよつとする音
841	
842	「はーー、ストップ! 慌て過ぎよ~」
843	「そんなにガツツかないで! まずは何をするんだったかしら?」
844	
845	・間
846	
847	
848	「ベヘ、コハンドーム~♪」
849	
850	SE:コハンドームの袋を開ける音&セリフ後にコハンドームを着ける音
851	「私は別にいるないんだけど~…な、なんでもないわ。続けましょ?」
852	・正常位で位置を確かめながらコムハメ。
853	
854	
855	
856	SE:くちゅ、くちゅ、く位置青確認する音
857	

858 ⑥近

「そ、そ、そ、う、よ、先、つ、ぼ、を、あ、て、て、…ん、ツ、！　い、位、置、が、わ、か、る、？」
「え、え、そ、う、ね、ひ、だ、の、間、を、先、つ、ぼ、で、…な、ぞ、り、な、が、ら、…探、し、…、で、」
「あ、ふ、う、ツ、♡　そ、そ、こ、が、お、ま、ん、こ、の、入、口、よ、…大、正、解、♡」

861

862 SE:セリフ 「んんんツー」 で挿入音

863

864 「あ、後はゆつくりと…焦らすように…そ、う…んんんツー。」

865 SE:くちゅ…くちゅ…と浅く出し入れする音

866

867 「一氣にもいいけど…少しずつ、出したり抜いたり…だんだん深くう」
「あ、でもママは違うから！　んツ♡　そのまま、一番奥まで挿れて♡」

868

869 SE:ぐちゅ…ぐちゅ…と長い挿入音&セリフ 「おツ♡」 で、根元まで

870

871 「そ、う…そ、う、よ、お♡　根元までじつくり…あ、届、く、う…お、ツ♡」

872

873 「動き方などを指導。

874

甘やかし教育ママのような感じで甘々褒めセツクス。

875

876 SE:抱きしめる音

877

878 「ふうツ…ふうツ♡　すつゞーーー…一番奥まで届いちやつたわあ♡」

879

880 •間

881

882 「ええ、平気よ…でも、そんな優しい言葉をかけるなんて…」
「もーツ！　可愛いだからあ！　おゆうーツ！」

883

884 •抱き着いて犬をかわいがるように頭を撫でたり両頬にキス、

885 SE:頭をわしわしと撫でる音

886

887 「初めてなのによくできましたね～…よしよし♪　ちゅつ、ちゅつ♡」
「そうね、このまま続けましょう…ぎゅっと抱きしめたまま…ええ」

888

889 •抱き合って耳元で喘ぎながらゆっくり出し入れ。

890

891 SE:ぬいぐり出し入れする音

892

893

894

895

896

897

898

899

④接

900 ③接

「ああ～～～…うう～～～ツ…んツ… あう～～～ツ…くうん♡」
「はあ～…はあ～…まだちょつとがこちないわね…んツ」

「そうね…ズン…と一気に突き込んで…んあツ♡ そ、そうよ…」

903 904

SE:めぐらしく引いて、ズン…と挿入する繰り返し

905 「それから、ゆっくりと…そ、そう…そんな感じで…んんん～～ツ♡」

906 「も、もう一度…ズン♡ ふう、ふう…ずるう～～～…そ、上手よ」

907 「あツ…あツ…んツ…はあツ、はあツ…あツ、あん…はあ、はあ～」

908 「そうやつて、リズミカルにい…はあ…はあ…そ、もつとお♡」

909 「ああ～～～ツ…あん♡ おツ、んふう～～ツ…くうん♡ あツ、はあん♡」

910 「いいわ…いいのぉ…あツ♡ アナタ… 想像以上に、セックス…上手よお♡」

911 「ああ～～～ツ…あん♡ おツ、んふう～～ツ…くうん♡ あツ、はあん♡」

912 「いいわ…いいのぉ…あツ♡ アナタ… 想像以上に、セックス…上手よお♡」

913 ③接→⑥接 「今度はもう少し早く…ええ…たんツ…たんツ…つて、リズムで…」

914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941

・だんだん動きがが早くなつていく。

SE:たん、たん、と少しばかり出しこみ音

「あツ…あツ…んツ…はあツ、はあツ…あツ、あん…はあ、はあ～」

「いいのぉ…ママのおまんこの奥を…コソコソしてノックしてるう♡」

「ふうツ♡ ふうツ♡ あう～～～ツ…ふツ♡ んふツ…ふう…ツ♡」

「出し入れ、もつと…んツ…おおツ♡ ひねつて…腰、突き上げ…たりい」

「ああ～～～ツ…あん♡ あん♡ あんツ♡ んツ…あ “あ――ツ♡”」

「も～、なんなのよお…おツ♡ おツ♡ アナタ、ホントに上手よお～～～ツ♡」

「こんなのが、どんな女の子だつて…あふう♡ 一発で堕ちちゃうわよお♡」

「ふうツ♡ ふうツ♡ ふうツ…あふうツ♡ ああ～～～…ああ～～～ツ♡」

「や、や、も…腰を振るだけが…んツ…セックスじゃないのよ～」

SE:出し入れ音ストップ

「もう、鈍感ねえ…ほらあ…おっぱいも寂しがつてるでしょ～？」

・乳首責めが久々過ぎて本気で感じる。
出し入れは止まる。

SE:乳房を揉む音

「ああん♡ そんなに強く揉んだら、ママのおっぱい壊れちゃうわよお…」
「やつかも教えたでしょ？ 優しく丁寧に…乳房を回すように…くうん♡」
「そうよ、乳輪をひっかくみたいにかすめさせたりして…焦らすみたいにい♡」
「あ、くうん♡ ヤダツ、すごくエッチ…アナタ、才能あるわね…でも…」

947

四四九

950

951 〇〇〇 SE: たん、たん、と少しは早い出し入れ音

「まあツ♥ まあツ♥ 気怠、上手よ…ともあれ氣持ちいいわよお♥」

「おひはこねねめんいわ…あん♡ ああ～～～ん♡ いわゆるお心～

956
ひやいん♪
ああらやがそんなシ！
爭首シんお♪
「二ノ山道、トコトコはハダハツ？」

「んわ～～～～～ツ♥ おツ、おおツ…おお————ツ♥」

はツ、
くうツ
ちツ
乳首いツ：おツ
おまんこお
んおツ

「ママの、いう事が聞けないの?!!」
もうホントにダメだからツ…一旦止めツ…で

961

外へたと言つてゐるのはやめたい主ノ公
故ノハ出ヘレ。

964

985

967
⑥中→⑥中
・のけ返り

968

九七〇

「お～～～ツ…おお～～～ツ♥ おツ♥ おツ♥ おツ♥ おほお…おツ♥」

ママ、今日は先生なのに…先にイッちゃうからあ
いのままじゃイクツ

「いんの教えてない♡ こんなすごいセックス……」ほお――――ツ♡

「はツ♥ はツ♥ はツ♥ はあ～～～ツ…あ “あ————…ツ♥」

「ママだから、許してあげてるんだからあ…あッ、イクイクイクイクツ♥」

080 616

186

982 SE: 軽い潮噴き音

984	(6)中→(6)中	・のけ反り 「んひツ…い ツ♡ ひツツツ、おいしいいいいん♡」
985	(6)中	「はあ～…はあ～…え？ ヤダ、別に謝らなくてもいいわよ～」
986	(6)中	「おおツ…おお～～～ツ…おツ…おお――…ツ♡」
987	(6)中	「ただちよつとミツクリしちやただけ…え？」
988		・素直に謝る主人公を褒めて、でも主人公のは気持ちいいからと続きをせがむ。
989		「はあ～…はあ～…え？ ヤダ、別に謝らなくてもいいわよ～」
990		「ただちよつとミツクリしちやただけ…え？」
991		・間
992		「そ、そうね！ 同じ格好だけじゃマンネリになっちゃうから…」
993		・間
994		「当然でしょ！ ママがこのくらいで限界なはずないでしょ～？」
995		「だつたら他のスタンダードな体位で～…うん、後背位にしましょ♪」
996		「ええ、バックってやつね。ワンワンスタイルなんて言つたりもするけど」
997		・体勢を変えてバックで再開。ゆっくりとパンパン。
998		SE:位置を変える音
999		・反対側を向いて
1000	(6)中→(6)中	※以降、セリフに合わせて、マイクのほうを振り向いたりして「トセ」。
1001		「よこしょ…いき…はい、ママのお尻を掴んで…あ、初めはゆっくりよ～」
1002		SE:シカクシカクした挿入音
1003		「は、入ってきたわよ…あうツ、んツ！ ああ～～～ツ…くうん♡」
1004		SE:ゆっくりした出し入れ音
1005		「ふう…ふう…そうでしょう？ さつきと全然…んツ…違うでしょう？」
1006		「あたるといいや、擦れるどこが変わつて…んおツ♡ 楽しいでしょ～～」
1007		「はあツ…はあツ…あツ…あうツ！ んふう～～～ツ…んツ…んふう♡」
1008		「や、やつものいとは覚えてる？ エエ、ゆっくり、深く…リズミカルに…」
1009		SE:ゆっくり抜いて、ぱんーと突き込む出し入れ音
1010		「ふう…ふう…そうでしょう？ さつきと全然…んツ…違うでしょう？」
1011		「あたるといいや、擦れるどこが変わつて…んおツ♡ 楽しいでしょ～～」
1012		「はあツ…はあツ…あツ…あうツ！ んふう～～～ツ…んツ…んふう♡」
1013		「や、やつものいとは覚えてる？ エエ、ゆっくり、深く…リズミカルに…」
1014		SE:ゆっくりした出し入れ音
1015		「ふう…ふう…そうでしょう？ さつきと全然…んツ…違うでしょう？」
1016		「あたるといいや、擦れるどこが変わつて…んおツ♡ 楽しいでしょ～～」
1017		「はあツ…はあツ…あツ…あうツ！ んふう～～～ツ…んツ…んふう♡」
1018		「や、やつものいとは覚えてる？ エエ、ゆっくり、深く…リズミカルに…」
1019		SE:ゆっくり抜いて、ぱんーと突き込む出し入れ音
1020		「ふう…ふう…そうでしょう？ さつきと全然…んツ…違うでしょう？」
1021		「あたるといいや、擦れるどこが変わつて…んおツ♡ 楽しいでしょ～～」
1022		「はあツ…はあツ…あツ…あうツ！ んふう～～～ツ…んツ…んふう♡」
1023		「や、やつものいとは覚えてる？ エエ、ゆっくり、深く…リズミカルに…」
1024		SE:ゆっくり抜いて、ぱんーと突き込む出し入れ音
1025		「ふう…ふう…そうでしょう？ さつきと全然…んツ…違うでしょう？」

1026 「んふううん♡ んツ…ふうツ…ふうツ…くうん♡ はあツ…はあ～～ツ♡」
1027 「ええ、上手よ…アナタ、パンパン…セツクスウ♡ とつても…上手よお♡」
1028 「そ、そうね、少し強くでも…あ、ちょっとだけよ？ 少しづつなんだからね？」
1029 「そ、そっしないと…またママだけイツちやうかもしれないから…♡」

1030 1031 •少し早めにパンパン。

1032

1033 SE:呻めるパンパン音

1034

1035 「あツ♡ あツ♡ あツ♡ ああ～～～ツ♡ あツ♡ あツ♡ あツ♡ ああん♡」
1036 「おつぱい、揺れて…はあツ♡ はあツ♡ ベ chin、ベ chinて…音があ♡」
1037 「そうなの？ そんなにママのおまんこがいいの？ ホントに気持ちいいのお？」
1038 「も～、そんなわから切ったこと聞かないで…はツ、ぐうツ！ ははあ…♡」
1039 「ママだつて、おちんぽお…気持ちいいに…くひツ♡ 決まつてるわよお♡」
1040 「あ、そこツ…あうツ♡ おツ♡ あん♡ ああ～～ツ…あツ、はあん♡」
1041 「すつゞおい♡ 気持ち良過ぎてエツチなお汁が…どくどく溢れてくるう♡」
1042 「まんこ…おツ♡ びつちやびちやで…あツ、こんなのお…あはあ～～ん♡」
1043 「え？ また、おつぱい？ エ、ええ、当然よ…アナタの好きに…してえ♡」
1044
1045 •抱き着いて乳を弄りながら密着交尾。

1046

1047 SE:激しいぐちゅぐちゅした出し入れ音

1048

1049 (5)接

1050 •反対側を向いて
1051 「あはあ～～～あん♡ そんなツ、深ツ、激しツ…あ————ツ♡」
1052 「子宮が押し込まれて、お腹が苦しいのに…すじくいいのお～～～ツ♡」
1053 「ヤダ、こんなのまるで交尾みたいで…ママも…獣になっちゃうう♡」
1054 「はツ♡ はツ♡ はツ♡ くふう～～～ツ…くうん♡ はツ♡ はツ♡ はツ♡」
1055 「そ、そんなにママと異種間交尾するのがいいのお？ そうなのね？」
1056 「いいツ…私もいいのお♡ ママのおまんこむこのおちんぽ大好きい♡」
1057 「もつと犯して欲しいのよ…アナタだけのママまんこ、乱暴にしていいんだからあ♡」
1058 「ああん、もつと近づいて…そう…ママにもう褒美頂戴ね…ほらあ♡」
1059
1060 •振り向いてキスをしながらフィニッシュ体制。

1061 (5)接
1062 •マイクのほうを向いて
1063 「れろ…もつと舌伸ばしてえ…れろ、れろお…ちゅるつ♡ れろお～♡」
1064
1065
1066
1067 SE:パンパン…&激しく早く出し入れする音

1110	「あは～、すう～」量の精子だわ～♪ はい、新しいの…よ～しょ♪」	
1111	・今度は自分がしてあげると、対面騎乗で挿入。	
1112		
1113		
1114		
1115		
1116		
1117		
1118		
1119	(6)近→(6)中下	
1120	→(6)接上	
1121	「いっやつてアナタに跨つて～…ええ、対面騎乗位つて『這いつのよ～?』	
1122	「いっしゃて顔も見えるし、おゆーつてでもいいでしょ?」	
1123	SE:位置を変更する衣擦れ音	
1124		
1125		
1126		
1127		
1128	・そのまま出し入れ。主人公がおっぱいが欲しそうなので舐めさせる。	
1129	赤ちゃんみたいにしゃぶりつく主人公をなでなでしてからかう。	
1130	SE:べゅわん、ぐちょん、と汁気のある体重の乗った出し入れ音	
1131		
1132	「ああ、はあ…んツ♪ あツ、ああツ…ふう、ふう…あツ、あん♪」	
1133	「あら、またおっぱいがほしいの? 違うの? ああ、そういうことね…」	
1134		
1135	(6)接上	
1136	「いいわよ…ママのおっぱい、好きにしゃぶつて、ちゅーちゅーしゃ♪」	
1137	「あん♪ ヤダ、くすぐつたあい♪ そんなに必死にむしゃぶつひでえ♪」	
1138	「も～、赤ちゃんみたいで可愛いよ～…ああツ…あはあ～～ん♪」	
1139	「あ、強いツ…んツ♪ 乳首ツ、そんなにい…あひ～～～ツ…くうん♪」	
1140	「そんなに吸つたつて…あツ、くふうツ…ミルクは出ないわよ～?」	
1141	「はいはい、好きなだけ吸いなさい…よしよし♪ よしよ～し♪」	
1142	・思わず腰を突き上げる主人公を制して	
1143	今日は私が教えてあげるのよ?と、キス。	
1144	SE:べゅわん…と突上げた音。その後一回ストップ	
1145		
1146		
1147	「あん♪ ダ～メ! アナタはさつきたくせん動いたでしょ?」	
1148	「今度はママがしてあげるって言つたの忘れたの～?」	
1149		
1150		
1151	SE:めぐらしくした出し入れ音	

1152	⑥接
1153	「ちゅつ、ちゅるつ……んふう～…ちゅつ、ちゅるう…むつ、ちゅうつ♡」
1154	
1155	・キスしながらの腰振りから耳舐めに移行。
1156	
1157	⑥接→⑨接
1158	
1159	「あむう…ちゅつ…ウフツ…キスも上手になつたわね～♡」
1160	「ちゅつ、ちゅるつ…んふう～…ちゅつ、ちゅるう…むつ、ちゅうつ♡」
1161	
1162	「はむつ…はむつ…はむつ…ちゅぴつ♡　ちゅつ…ちゅつ…ちゅつ♡」
1163	「耳たぶっていうの？　エルフの耳は横に長いから珍しいわね～」
1164	「はむう～…ちゅつ、ちゅるん♡　むつちゅ♡　むつちゅ♡　ちゅちゅ♡」
1165	「はむ、ちゅつ…れろれろお～…あうイキそうなの～？」
1166	「だつたらもつと激しくう～…ああ～～～ツ…ああ～～～ツ♡」
1167	「はむうつ！　ぢゅるつ♡　ぢゅるつ♡　ぢゅるつ♡　んふうツ?!」
1168	
1169	・ちんぽが抜けてゴムが外れるが、アナルに入れ直す。
1170	⑨接→⑥近
1171	・股間のほうを向いて
1172	「ああん!?　あらヤダ…せつかくのイキかけちんぽが抜けちゃつたわ～」
1173	「盛り上がつてきたのにゴムも外れちゃつて～…あツ！」
1174	
1175	「せつかくだし…」のまま生で挿れちゃいましょうか？」
1176	
1177	⑥近→⑥近上
1178	「平気よ～、だつておちんぽを入れるのは～…ママのお尻の穴だから♡」
1179	SE:べくちゅ～～～つ、と少しづつ挿入する音
1180	
1181	「あああああああツ…おツ♡　キツ…ツウ～～～～ツ♡」
1182	「メリメリって、お尻の穴を…おおーーーツ…かき分け、られてるのお♡」
1183	
1184	・激しく見悶えながら出し入れ。
1185	
1186	SE:べくちょん…ぐつちょん…と、力強く出し入れする音
1187	
1188	⑥近上
1189	・のけぞり
1190	「おツ♡　おツ♡　おほおーーーツ…んおツ♡　おツ、おおーーーツ♡」
1191	「ちんぽが太過ぎて…んほツ♡　ママの尻穴あ…捲れちゃつてるわよお♡」
1192	
1193	

「あむう…ちゅつ…ウフツ…キスも上手になつたわね～♡」

「ちゅつ、ちゅるつ…んふう～…ちゅつ、ちゅるう…むつ、ちゅうつ♡」

・キスしながらの腰振りから耳舐めに移行。

「んはあツ…はあツ…はあ～～～ツ…今度はこつち～」

「はむつ、むちゅつ♡　ちゅぶぶうつ…ぢゅるつ…むちゅちゅうつ♡」

「ママにお耳をペロペロされるの好きなんでしょ？　バレバレよ～」

「はむつ…はむつ…はむつ…ちゅぴつ♡　ちゅつ…ちゅつ…ちゅつ♡」

「耳たぶっていうの？　エルフの耳は横に長いから珍しいわね～」

「はむう～…ちゅつ、ちゅるん♡　むつちゅ♡　むつちゅ♡　ちゅちゅ♡」

「はむ、ちゅつ…れろれろお～…あうイキそうなの～？」

「だつたらもつと激しくう～…ああ～～～ツ…ああ～～～ツ♡」

「はむうつ！　ぢゅるつ♡　ぢゅるつ♡　ぢゅるつ♡　んふうツ?!」

SE:ちんぽが抜けた音

・股間のほうを向いて

「ああん!?　あらヤダ…せつかくのイキかけちんぽが抜けちゃつたわ～」

「盛り上がりつてきたのにゴムも外れちゃつて～…あツ！」

「せつかくだし…」のまま生で挿れちゃいましょうか？」

「平気よ～、だつておちんぽを入れるのは～…ママのお尻の穴だから♡」

SE:べくちゅ～～～つ、と少しづつ挿入する音

「あああああああツ…おツ♡　キツ…ツウ～～～～ツ♡」

「メリメリって、お尻の穴を…おおーーーツ…かき分け、られてるのお♡」

・激しく見悶えながら出し入れ。

SE:べくちょん…ぐつちょん…と、力強く出し入れする音

⑥近上

1194 (6)近上

「ダメツ、いんなのぉ…わつと…わつと欲しいのよお～～～ツ♡」
「エツチなママでゴメンね♡ ほら、おっぱいも弄つて♡ 乳首摘まんでえ♡」
「ひがい～～～～～ツ♡ あひツ、カハアツ…あツ、おお～～～ツ♡」

「ヤダ、これえ…なにもしてないのに…おまんこもヒクヒクしちゃうう♡」
「やあん… いいのよ、アナタはおっぱいに集中しててね?」

「おまんこはママが自分で弄るからあ…はあ♡ はあ♡」

1200
1201
1202
1203
1204
1205
1206
1207
1208
1209
1210
1211
1212
1213
1214
1215
1216
1217
1218
1219
1220
1221
1222
1223
1224
1225
1226
1227
1228
1229
1230
1231
1232
1233
1234
1235

・おんい弄りしながらアナルで続行。

SE:激しく出し入れする音&おんいを弄る水音

「ああ～～～、これこれえ♡ どつちの穴も犯されてる感じすツバおい♡」
「はツ♡ はツ♡ はツ♡ はツ…あはあ――ツ…コレ、最ツ高お♡」
「おふう――ツ…んおツ、ほツ♡ おお～～～…おお～～～ツ♡」
「今? あのね…ママ、クリを弄つて…感じたのお♡」
「そうよ、とつても気持ちいんだからあ…でも、指を挿れたら、もつと…」
「おツ…おツ…おお～～～ツ♡ どつちの穴も犯されてるみたあい♡」
「ねえ、もうイキたい? ママの中に生ちんぽでじぴゅじぴゅしたい?」
「お、お尻まんこだからあ♡ 思いつかり中出ししても平気だからあ♡」
「はツ♡ はツ♡ あはあ～～～…う…う…う…う…ツ♡ …え?」

・じうせならいっしょにイキたいなどと囁かれて照れる。
キスしながら激しく続行から、耳舐め囁きでフイニッショ体制。

「そ、そんなん! ママと一緒にイキたいだなんて…わ～～～ツ!」
「そんないと囁かれたら、可愛くて可愛くて…ママ困つちやうう♡」
「はむうん♡ むつちゅ♡ むつちゅ♡ やめるい、はむはむつ…ちゅん♡」
「⑥接

(6)接→(9)接

「だつたら大好きな耳穿りしながらイカせてあげるう…ちゅうい♡」
「ぐりゅつ♡ ぢゅりゅつ♡ ぐりゅりゅうつ♡ にゅばばお～～～♡」
「イツへ♡ ぐぽぽおつ♡ イツへ♡ イツへ♡ イツへえ～～ツ♡」
「ママもイグかりやあ…ぢゅるるう…ほら、いつひよに、いつひよにい♡」
「ぢゅるぱつ♡ ぬぱつ♡ ぐぱつ♡ ぬぱぬぱぬぱぬぱお…♡」
「んぱお――つ…ひグひグひグひグひグひグウツ…んぱあツ!」

1230
1231
1232
1233
1234
1235

・同時イキ。

「未亡人エルフママ尻まんこ…イツちやうのお――～～ツ♡」

SE:ヰヰレ音

【未亡人褐色エルフママの甘々エッチな恩返し(仮)】

1278	◆ト ラ ッ ク 名	
1279	◆ト ラ ッ ク 説 明	
1280	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所	
1281	04 :『裸エプロンで新妻気取り褐色エルフの秘薬逆レイプ』	
1282	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)	
1283	マイクの位置 .. 胸の位置	
1284	1289	◆ト ラ ッ ク 説 明
1285	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所	
1286	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)	
1287	マイクの位置 .. 胸の位置	
1288	1289	◆ト ラ ッ ク 説 明
1289	1290	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所
1290	1291	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)
1291	1292	マイクの位置 .. 胸の位置
1292	1293	◆ト ラ ッ ク 説 明
1293	1294	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所
1294	1295	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)
1295	1296	マイクの位置 .. 胸の位置
1296	1297	◆ト ラ ッ ク 説 明
1297	1298	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所
1298	1299	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)
1299	1300	マイクの位置 .. 胸の位置
1300	1301	◆ト ラ ッ ク 説 明
1301	1302	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所
1302	1303	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)
1303	1304	マイクの位置 .. 胸の位置
1304	1305	◆ト ラ ッ ク 説 明
1305	1306	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所
1306	1307	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)
1307	1308	マイクの位置 .. 胸の位置
1308	1309	◆ト ラ ッ ク 説 明
1309	1310	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所
1310	1311	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)
1311	1312	マイクの位置 .. 胸の位置
1312	1313	◆ト ラ ッ ク 説 明
1313	1314	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所
1314	1315	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)
1315	1316	マイクの位置 .. 胸の位置
1316	1317	◆ト ラ ッ ク 説 明
1317	1318	場 所 .. ア パ ー ト の 台 所
1318	1319	キ ャ ラ .. ミ ル ム (仮)

1320	(6)近→(3)中	「あふー・」																													
1321	1322	SE:ベルズル這いする音																													
1323	(12)中上→(12)遠	「あらあらどうしたの？ 急にベッドに行っちゃって～」																													
1324	(12)中上→(12)遠	「体に力が入らなくなり、よろよろとベッドに倒れこむ主人公。 ちんぽを出しながら食べさせたスープは性力増強のエルフの秘薬であると説明。																													
1325	1326	SE:「ドサッ」とベッドに倒れこむ音&、がにじり寄つてくる足音																													
1327	1328	1329	1330	(6)遠上→(6)近上	「もしかして irette、私を誘つてるのかしら～？ うふふふ」																										
1331	1332	1333	1334	1335	1336	1337	1338	1339	1340	1341	1342	1343	1344	1345	1346	1347	1348	1349	1350	1351	1352	1353	1354	1355	1356	1357	1358	1359	1360	1361	SE:ベッドの上に乗る音&服を脱がす音 「あふあふ、汗がこんなに～…はい、脱ぎ脱ぎしちゃうね～」 ・間 「やつきのスープ？ エルフの里に伝わる性力増強の秘薬よ～」 「エルフは繁殖期以外は性欲が低い子が多いから、そのためのスープなの～」 ・間 「だつてアナタったら、あれ以来目を合わせてもすぐ逃げちゃうんだもん！」 「私にこんなことまでさせられるなんて…ホントに憎い人ね♡」 ・エプロンをめくつて片乳を出す。 SE:位置を直してエプロンをめくる音 「我慢しないで～。せつかく裸エプロンなんだもの～ほらあ～」 ・我慢できなくなつて抱き着く主人公。 「今日はママが思いつきり可愛がつてあげる」と、バイズリ開始。 SE : ガバッと抱き着く音&乳を揉みくしゃにする音 「ああん… またおっぱいなの？ ホントに赤ちゃんみたいなんだからあ～」 ・股間く 「はいはい、今日もママのおっぱいで思いつきり可愛がつてあげるわね♡」

1362	SE:パンを脱がす音	・座った状態で正面を見て
1363	「まやはいやして、ママおっぱいでおちんぽを挟んで…えい♡」	(6)接下
1364	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1365	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1366	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1367	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1368	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1369	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1370	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1371	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1372	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1373	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1374	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1375	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1376	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1377	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1378	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1379	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1380	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1381	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1382	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1383	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1384	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1385	「あはーん♡ 挟んだだけでお汁がこーんなに噴き出してるねよ?」	
1386	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1387	「あはーん♡ 振り下ろす音	
1388	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	
1389	SE:くわくわーくわんぱを乳で挟む音&汁が噴き出す音	(6)接下
1390	「あはーん♡ 振り下ろす音	
1391	「あはーん♡ 振り下ろす音	
1392	「あはーん♡ 振り下ろす音	
1393	「あはーん♡ 振り下ろす音	
1394	「あはーん♡ 振り下ろす音	
1395	「あはーん♡ 振り下ろす音	
1396	「あはーん♡ 振り下ろす音	
1397	「あはーん♡ 振り下ろす音	
1398	SE:激しく短いペイズリ音	
1399	SE:激しく短いペイズリ音	
1400	SE:激しく短いペイズリ音	
1401	SE:激しく短いペイズリ音	
1402	SE:激しく短いペイズリ音	
1403	SE:激しく短いペイズリ音	

1446	「あツ♡ おおツ…んほお♡ おツ、ほお～～～～ツ♡」
1447	「ああ…精液まみれの、ぬるぬる…生おちんぽお～～～ツ♡」
1448	
1449	(9)接→(6)接
1450	「え？ あら、そうだったわね！ でも、今更ゴムなんて…」
1451	「うん、今日は生でもいいわよね！ いいくつてママが決めちゃった♡」
1452	・精液まみれの生ちんぽを弄ぶように腰を回転させて喜ぶ。
1453	
1454	SE:密着させたママ腰を回転させるぐちゅぐちゅ音
1455	
1456	「ほら～、アナタも気持ちいいでしょ～…おほお…おツ…おツ♡」
1457	「精液まみれのおちんぽを…ママおまんこで…」ねくり回されるのお♡」
1458	
1459	(6)接→(9)接
1460	「んあ～～～ツ…いいのお♡ コン、すい～いのよお～～～ツ♡」
1461	「おまんこの中搔き回されてる♡ 精液を壁に塗りつけられてるう♡」
1462	「おまんこでこね回されるの好き？ ふう、ふう…ええ、ママも大好きよお♡」
1463	「亀頭がママの子宮口を…れろん、れろおん…て、嘗め回してる感じ～♡」
1464	「子宮口と、おちんぽのキツス…もつとしよ？ ね？」
1465	「ちゅっ♡ ちゅっ♡ れろん♡ えお～ん♡ って…あ～、すぐイッちゃいそお♡」
1466	
1467	SE:位置を変える音&密着したままのぐちゅぐちゅした音
1468	(9)接→(6)近上
1469	「え？ アナタもキスしたいの…勿論よ～…あら？ そつちなのぉ?!」
1470	・乳首舐めしながら続行。乳首を強く吸いながら軽くイク。
1471	
1472	SE:ぐちゅん、ぐちゅん、とゅっくり突き込む音
1473	
1474	「あツ、はあ～～～ん♡ キタア…乳首ちゅうちゅう赤ちゃんキタア♡」
1475	「いいわよ、もっと吸って♡ ママもだんだんこれが好きになってきたのお♡」
1476	「赤ちゃん産んだことないけど…ハルクがびゅ～って噴き出しそうな感じよお♡」
1477	「あ、それ♡ 乳首の先っぽだけ咥えて…引っ張られるの好きい♡」
1478	「あひ～～～～～ツ♡ だからってそんなに強くう…おツ、ほお～～～…♡」
1479	「やあん、どうしてママにそんなイジワル言うのお？ そ、そんななお…」
1480	「どつちもお♡ どつちの乳首も一緒に吸ってえ♡ そうよ、寄せて、咥えてえ♡」
1481	「もっと乱暴に吸つて♡ おっぱいめちゃくちゃにしてえ♡ もつと…もつとお♡」
1482	「ああーーーツ…イクツ♡ え？ ウソオ♡ ママまんこ、もうイッちやうの?!」
1483	「だつてだつて！ 乳首ちゅうちゅうでもイキそうで…」んなの初めてで…」
1484	
1485	SE:ぐちゅい、ぐちゅーーーと深く突き込む音と軽い潮噴き音
1486	
1487	

1488	「んおツ?! あひ~~~~ツ♥ イツ…クウ~~~~ツ…おおツ♥」
1489	「おおツ…おお~~~~あは…乳首も…イツちやつたあ♥」
1490	
1491	・ ハアハアしながら耳舐め囁きで続行。
1492	ちんぽの気持ち良さを伝えながら、甘々なよつぢよつとヤンデレ的に。
1493	
1494	SE : 倒れいむ音
1495	(6)近上→(3)接
1496	「はあ…はあ…うふふ…ダ～メ。まだまだ夜は長いのよ～?」
1497	「んツ…んツ…ふうツ、ふうツ…ふう~~~~ふう~~~~」
1498	
1499	SE:ぐわゅんぐわゅんと呑めの出し入れ音
1500	
1501	「おばさんエルフママおんじをこんなにイジメて…ど~するつもり?」
1502	「ちゅるう…未亡人おっぱいをイクまぢしゃぶり唇くして責任取れるのお?」
1503	「ちゅつ、ぢゅるつ…どうなの? ほらあ…ふうつ! ふう~~~~つ!」
1504	「答えなさいよお…ふう~~~~つ…ふつ、ふつ…ふう~~~~つ…」
1505	「もうママのまんこは…ちゅぱあ…このちんぽじやなきや…イケなツ…い ッ♥」
1506	「はもうつ! んぶうつ♥ わちゅちゅつ…ぢゅつ、ちゅうう~~~~つ♥」
1507	
1508	・ またイキそうになって、主人公もイキそう宣囁。
1509	
1510	SE:激しい出し入れ音
1511	
1512	「あ、またイクツ♥ 子宮がイキたがつて…子宮口がちんぽに吸い付いてるう♥」
1513	「あはあ~~~~ツ…生ちんぽもイキたがつてるう♥ ビツキビキのビツクビクウ♥」
1514	「あ、あ~~~~ツ…ツ♥ ああツ、お、う♥ あひ~~~~ツ♥」
1515	「アナタもイクのね? はあ♥ はあ♥ ママのまんこにどっぴゅんしたいのね?」
1516	「…そう。このままちんぽアクメして、ママの子宮に注ぎ込みたいのねえ?」
1517	「あツ、うツ♥ ふうツ♥ ふうツ…でも…ダ~ツメ♪」
1518	
1519	・ しかし、魔法で射精を止められてビクビクと痙攣。
1520	強制的に射精を止められて跳ね回るちんぽで思いつきりアクメする。
1521	
1522	SE:身を起す音
1523	
1524	(3)接→(6)中
1525	「ふう…ふう…♪」めんねえ…魔法で強制的に射精を止めちゃつたの♪
1526	SE:ヤリフ途中からぐわんぐわんと尻を叩きつける激しい出し入れ音
1527	
1528	
1529	

SE:出し入れ音が次第にゆっくりになって止まる

「あ、ああ…はあ…はあ…ああ～～～…思ひやうり…イツ…たあ♡」

1541 ママと一緒にイキタイのか質問されて、イキたいと言わされる主人公。
1542 どうしたの正処にママこちゅーするようご命令されてキス。

1543
1544
1545

1545

1547

「そうよね。びゅうってしないと死

1551 た、たゞ……」のこと 好きだ。 べの赤ちゃんはないかい？

1553 間

ええ、いいわよ！…それじゃ、約束のキス…んつ…ちゅう♡」

1556
1557
・正常位でに言われるがままに腰を振らされて肉バイブにされる主人公。
元日（吉日）と云へて、し柔みっし及、と強要さる。

1558

1560

1562

SE:「じちゅんー」と一気に挿入した音

「そうよ～…そうよ～…あふう～～～ツ♥」いいの、最初から、全力でえ♡」

SE:ぐちゅぐちゅと激しい出し入れ

1570

1614
1615
1616
1617
1618
1619
1620
1621
1622
1623
1624
1625
1626
1627
1628
1629
1630
1631
1632
1633
1634
1635
1636
1637
1638
1639
1640
1641
1642
1643
1644
1645
1646
1647
1648
1649
1650
1651
1652
1653
1654
1655

・最後の声を聞きながらワードアウト（気を失う）
SE:「たばたしながら離れていく音

〔救急車？ 救急車～～～～～!!〕

⑨中→①遠

【未亡人褐色エルフママの甘々エッチな恩返し(仮)】

1656	◆トラック名
1657	05 :『サカリ未亡人に NTR ラブラブ種付け』
1658	◆ トラック説明
1659	場所 .. アパートの部屋
1660	キャラ .. ミルム (仮)
1661	マイクの位置 .. 正面
1662	1667
1663	・体調を崩したというの看病に来てる主人公。
1664	この前はホントにごめんね、と可愛く弱つてくる。
1665	1669
1666	気にしてないと返す主人公。
1667	1670
1668	1671
1669	④中下
1670	「はあ…はあ…はあ…んんツ」
1671	1672
1672	SE:衣擦れの音
1673	1674
1674	1675
1675	④中下→⑥中下
1676	「あ、あら…アナタが、看病…してくれたのね…」
1677	「い、この前はホントにごめんなさいね…私ったら、つい…はあ…はあ」
1678	1679
1679	・間
1680	1681
1681	「そう…そう言つてもらえると助かるわ…」
1682	1683
1683	・自分にできる」となら何でもするので言つてほしいという主人公。
1684	1685
1685	・だつたら…と、主人公の手を取つて乳を触らせる。
1686	1687
1687	「え? そんなの悪いわよ…」
1688	1689
1689	「アナタにはいつも…くツ! 迷惑をかけてるのに…」
1690	1691
1691	・恥ずかしそうに、実は病気じゃないと返す。
1692	布団をどかすと全裸でオナニーしている。濡れすぎて布団がぐちょぐちよ。
1693	この体調不良は実はエルフの発情期。
1694	1695
1695	・間
1696	1697
1697	「ええ…ちょっと布団をめくってみてもらえるかしら?」

1698	SE:布団をめくる音&まんいを弄る音
1700	(⑥中ト→⑤近)
1701	「はあ…はあ…ああ…見られてる…ママのオナニー、見られちゃうてるあ♡」
1702	「見てえ…オナニーし過ぎて、もつシーツも布団も、ぐちよぐちよなの〜」
1703	・間
1704	1705 「これはね…エルフの発情期なの」
1706	「ま、前の夫には悪いけど…私は…私の身体は…はあ♡ はあ♡」
1707	「アナタの赤ちゃんを…んはあ♡ は、孕みたがってるのよお♡」
1708	1709
1710	・間
1711	「「ガメンね…やつぱりこんな、未亡人のおばさんエルフじゃ嫌よね…」
1712	1713
1714	・その答えをキスで返す主人公。
1715	1716
1716	1717
1717	1718
1718	(⑤近→⑥接
1719	1720
1720	(⑥接→⑥近
1721	「ふあっ… ふうして…え? ええ~~~~ツ!」
1722	「ウソウソ…私、300歳以上も年上のおばさんエルフで…未亡人で…」
1723	「しかもダークエルフだから、肌もこんなだし…」
1724	「優しい隣人のアナタを淫らに食い散らかした…淫乱おばさん…だしさ…」
1725	1726
1726	1727
1727	(⑥近→⑥接
1728	1729
1728	・混乱してぬきキスしながらまんいを弄る主人公。
1729	SE:濡れたまんいを激しく弄る音
1730	1731
1731	SE:濡れたまんいを激しく弄る音
1732	1733
1733	「だつて私なんか…むちゅつ、ぢゅるつ! あ、そこダメツ…ちゅつ!」
1734	「発情期で、いつめ以上に敏感だから…むちゅ、ぢゅるうつ…むふうツ!」
1735	「んむう~~~~~ツ♡ うう~~~~~ツ…はぶう~~~~~うん♡」
1736	「らめツ、まんいお…むちゅつ、ぢゅるつ…すぐ、イツちやうから…ちゅう♡」
1737	「ホントに、らめつ…わゆるつ♡ ひぐう♡ ひぐう…んばおつ♡」
1738	・嬉しそうで、嬉しそうのように潮噴きしながらビクビクとイク。

1740	SE:激しい潮噴き
1741	・のけぞり
1742	「んぱあつ！ んツツツ…ひいいいいいいいん♡」
1743	⑤近
1744	「おツ…おおツ…お „ツ♡ おお～～～…」
1745	1746
1747	・主人公が自分を気遣つてるだけだと、困らせてゴメンと謝つていると証拠を見せると言つて主人公がクンニ。
1748	1749
1750	⑤近
1751	「『メンね氣を遣わせちやつて…え？ 違う？ 証拠をつて…』
1752	SE:ゞゞゞそと移動する音
1753	1754
1755	・マイク位置調整..腰の位置
1756	⑤近→⑥近上
1757	1758
1759	1760 ⑥接上
1761	「あひ～ん♡ んあ～～～～～ツ♡ ああ————ツ♡」
1762	「ああ――ツ…舌がにゅるにゅるう…イキまんこ、穿つてるう♡」
1763	「おばさんまんこののにい…未亡人まんこのにい…んひい～～ツ♡」
1764	・ベロンとひと舐めされてまた即イキ。
1765	1766
1767	SE:ぐちゅぐちゅと激しいクンニ音
1768	「らめつ♡ らめえ♡ ひと嘗めごとに…おほツ♡ アクメがクルのお♡」
1769	「おばさんまんこ…人間クンニで…イキまくつちやつてるのぉ～～～ツ♡」
1770	「イクツ、イクツ…はぐうツ！ んツ、ぎーいいいいいいツ♡」
1771	1772
1773	・おっぱい弄りされながらのクンニで我慢できなくなり、主人公の頭を抱えて止める。ちゃんととちんぽでイキたいとおねだり。
1774	1775
1776	SE:がし～と頭を掴む音
1777	⑥近上
1778	「あ、あ～… い加減にしなさい！ ふうツ！ ふう――ツ！」
1779	SE:ズルズルと移動する音
1780	・マイク位置調整..正面
1781	

1782 (6)近上→(6)近

1783

「いい、こんなの頭がおかしくなるでしょ！ はあ♡ はあ～～～ツ♡」
「いいから黙って！ もう弄らなくていいから！」

「だつて、どうせならちゃんと…アナタの、おちんぽでイキたいんだもん♡」

1784

「正常位で挿入。挿入されながらもビクビクとイッてる。

1785

「んツ…うん、いいわよ…最初から激しく…思いつきたりキテ♡」

1786

SE: 一気に根元まで挿入する音

1787

「はツ、ぐう～～～ツ！ キタア…イキまんこに生ちんぽお…んほツ♡」

1788

SE: ビクビク震えて結合部がぐぎゅぐちゅする音

1789

「挿入アクメ…おひいツ？ イ。ツ…て…お „ツ♡ おお～～～♡」

1790

「いいから！ まだイッてるけどお…つ、続けていいからあ♡」

1791

1792

1793

・勝手に腰が動いてしまい、主人公にからかわれる。
いいから主人公も動くように言われて腰を動かし始める。

1800

SE: ベ～ちゅんー・べ～ちゅんーと、大きく揺さ回すような音

1801

「ああ～～～あ～～～ツ♡ はあツ♡ はあツ♡ あはあ～～～ツ♡」

1802
1803
1804 (6)近→(6)中下
1805 「だ、だつてえ！ お、おちんぽ欲しくて…堪らなくてえ♡」

1806 「勝手に、腰が…あツ、ひいツ♡ へこへこ…動いちやうのよお～～～ツ♡」

1807 「ああ、もつとおちんぽ…おツ♡ 奥まで欲しい♡ グボグボ…欲しいのお♡」

1808 「も～！ こんなおばさんをイジメて何が楽しいのよお…ふうツ、ふうツ♡」

1809 「いいから早くう…奥までたっぷりい…くぱくぱ子宮口に…もつとお♡」

1810 「孕ませおちんぽズンズン…んぎいツ？ ちよ、ちようだあ～～い♡」

1811

1812
1813
1814
1815
1816
1817
1818
1819
1820
1821
1822
1823
・淫語丸出して感じまくる。

SE: じゅちゅんー・じゅちゅんーと突き込む音

「あひ～～～～～～ツ♡ んおツ、お “おおおおおおおおおツ♡”

「ちんぽ♡ ちんぽ♡ ちんぽ♡ おツ、ちんぽお～～～～～ツ♡」

「まんこしゅごいの♡ 淫乱まんこ悦びしゅぎてるの♡ イッてるのぉ♡」

「アクメつばなしのまんこがビツクビクで、子宮がキュンキュンしてえ♡」

「もう死にゅ♡ 死んじやう♡ イキ死にゅ♡ アクメ殺されりゅう～～～ツ♡」

「イギ死にゅ♡ イギ死にゅ♡ 孕む前にアクメ死んじやうのぉ～～～ツ♡」

「はがツ…おツ…おお――ツ…コホオ♡ んほお～～～…おお――…♡」

・ママにして♡とおねだりしながらフイニッショ体制。

SE: 短く早く激しい出し入れ音

お、お願ひよお…私をホントの…んおツ…ママにしてえ♡」

今日なら絶対に孕むからあ♡ アナタの赤ちゃん、産んであげられるからあ♡』

イヴツ
イヴツ
子宮口開きつぱの飲(が)のまんこで孕(タ)イヴウツ

卷之三

・生中出しもつたひないから抜いたらダメと

SE:母語レ音

・抱き着きなので顔の向きは後頭部側

イ。ツ……ちやツ……たあ
〔〕

SE:ちんぽを抜きかけて精液が逆流する音

ふうツ！
ふうツツ…あ、やあん!?

三才圖會

SE :; ジルト転かる音

ほらあ、このままぐるっとアナタが上になつて……そうそう

んおツ
おツ
おツ
あらヤダツ…さっきの精子がこんなに溢れてくるう

確実に着床するようござりがゆうつて、ちんぽで覺半してよお♡

青夜が包立つて、子宮に染み入る。

今度は突き込んで……ええ……ママのおまんこ、壊れちゃうくらいに湧しくう……

1866
1867
1868
1869
1870
1871
1872
1873
1874
1875
1876
1877
1878
1879
1880
1881
1882
1883
1884
1885
1886
1887
1888
1889
1890
1891
1892
1893
1894
1895
1896
1897
1898
1899
1900
1901
1902
1903
1904
1905
1906
1907

・感じまくつて亡夫に謝りながら人間の子種で孕みたがるようなセリフでNTR感。

SE:早く激しく突き込む音

「んぎい～～～～～～ツ♥ あひツ、ひいツ♥ んひツ…ひツ♥ んひいツ♥」

「え？ そんな…違うの…違わないけど違うのよお♥」

「あの日とのことは愛してたの…んほツ♥ 今でも、愛してるのよお♥」

「でも、アナタに出会って…んおツ、ほツ♥ アナタのちんぽに犯されたらあ♥」

「あ、イヤ…そんなこと言わないで…そんな、あう…イジワルウ♥」

「んあ…れろお、ぢゅろお…はむつ♥ ちゅつ♥ ちゅつ♥ んふう…」

「好き♥ あの人よりも…アナタが好きい♥ んぎいツ!? ホ、ホントよおー!」

「エルフの誇りも…あの人への貞操も…もうどうでもいいのよおーーーツ♥」

SE:ハイニッショに向かう一番激しい出し入れ音

「あ～～～～～めんなさい、あなたあ♥ 私はこの人間にママにされましゅう♥」

「出して♥ 出して♥ 出して♥ 出してえ♥ 孪ませて♥ ママにしてえ♥」

「あ „え————ツ…イグイグイグイグツ…」ほおツ♥」

「イツてるイツてるイツてる♥ アナタも一緒にイグのお♥ ほら、もう…んぎツ!？」

- ・2発目を射精。おほイキ。

SE:中出し音

(6)近

・のけぞり

「おツ、ほお————ツ…」

「おお～～～おお～～～おツ…ああ～～～…ああ～～～…」

- ・もう限界だという主人公を再び子供扱いして主導権を戻す。
抜かずにごろりと転がつて身を起して騎乗位。

SE:♪へりと転がった音&ちんぽが抜けた音

(9)近

「はあ…はあ…え？ アナタはもう限界なのー？」

「ウフツ♪ クスクスクス♪」

「そーですかそーですか…やっぱりまだまだお子ちゃまなんですねー」

SE:主人公の上に跨る音

(6)中下

「まつたく、何を言つてゐるのやら…満足つて言つるのは…よいしょー」

SE:ぐちゅ～つとした挿入音。

「最後の一滴まで搾り取られてから言つてほしいわね」

・人間とエルフでは受精し辛いからもう一発と、騎乗位で搾り取るように犯す。

「だったら本気出しちゃおつかな〜…イキまくりのママまんこで〜」

「欲しがりママまんこのおちんぽ吸き〜♪

「あらヤダ！ こんなに締めたら、ママも気持ちよくなつて……んツ
♥

「先にイッてもいいかしら？」
ええ、でも好きな時に出してね♪

母を呼んで、受精したての花をじらす。この事

SE:母乳が噴出する音

「イグウツ：おヅ？ イヅ、グウス」

「んひやあん!?」
なになに?
どうして母乳が噴き出してるのぉ!?」

・主人公が乳に吸い付いて授乳生ハメ

SE:ガバツと抱き着く音&激しい出し入れ音&母乳を吸うちゅぱ音

卷之三

1950
1951
1952
1953
1954
1955
1956
1957
1958
1959
1960
1961
1962
1963
1964
1965
1966
1967
1968
1969
1970
1971
1972
1973
1974
1975
1976
1977
1978
1979
1980
1981
1982
1983
1984
1985
1986
1987
1988
1989
1990
1991

- ・激しく母乳を吹き出しながら大量中出し。

SE:中出し音&母乳の吹き出し音

⑥接上

- ・頭に抱き着いてる感じ

「んツツツ、ほお————～～～～ツ♡」

「おおツ…また、ミルク…吹き出しちゅうでるう～～～♡」

SE:密着していた汁まみれの肌がぐわよ～～と離れる音

⑥接上→⑥近

「はあ…はあ…あはあ♪ アナタつたら、ミルクまみれじやないの～」

- ・これからもよろしくね…旦那様♡と、キス。

「やめ、いんな私で、ホントにいいの？」

・間

⑥近→⑥接
「嬉しい…愛してるわ。これからもよろしくね…旦那様♡ ちゅう♡」

【未亡人褐色エルフママの甘々エッチな恩返し(仮)】

1992	◆トライック名 06：『孕み褐色エルフ妻のラブラブママ・ミルクセックス』	
1993	◆トライック説明 場所：アパートの主人公の部屋	
1994	キャラ：ミルム	
1995	マイクの位置：胸の位置	
1996	マイクの位置：胸の位置	
1997	2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033	◆トライック説明 鍵を開けてドアを開けると出迎える。 ・帰宅してきた主人公。 SE:ドアが開く音&パタパタと走り寄る足音 「おかえりなさい！ ア・ナ・タ♡」 「もー、8時間以上も会えなくてすっごく寂しかったわー」 ・部屋に入り、着替えてる主人公に何か忘れてると要求してお帰りのちゅー。 SE:靴を脱いで部屋に上がる音 SE:ネクタイを抜く音&少し歩く音 ・前方向を向いて。横に並んで歩いています 「はい、お疲れ様。今日も忙しかったみたいねー」「いいわよアナタ…何か忘れてないかしら?」 ・間 SE:服を脱いでる音&胸元に抱き着いた音 「そうそう、それよーー。お帰りなさいのちゅー♡」 「ふう…はい、改めし、お帰りなさい♪」 SE : 服を脱いでる音&胸元に抱き着いた音 「やれやー…食事にする？ お風呂にする？ それとも…やあん?!」 ・おっぱいが欲しいとの要求に

結婚したのにいつまで経っても赤ちゃんでちゅねーと、赤ちゃんプレイ開始。

2034	SE:胸に顔をいやりつけている音
2035	・少し左右に顔を振りながら
2036	「ね、ねのまこでしゃべしてよお~~~~ツー。」
2037	2038 (6)接上
2039	2040 (6)接上
2041	2042 (6)接上
2042	2043 (6)接上
2043	2044 「ははは、勿論よ…大好きなママおっぱいを好きなんだけど~ぞ♡」
2044	2045 (6)接
2045	2046 SE:移動してる音&服を脱がす音&ズレに倒れ込む音
2046	2047 (6)接
2047	2048 「あひ~、あらあら~、あらヤダ、そんな…あん、ちよいじょ♪」
2048	2049 (6)接
2049	2050 「あひ~、あらあら~、あらヤダ、そんな…あん、ちよいじょ♪」
2050	2051 (6)接
2051	2052 (6)接
2052	2053 (6)接上
2053	2054 (6)接上
2054	2055 「ああん♡ そんなに吸いついて…おっぱいが大好きなんぢゅね~」
2055	2056 「やうよ~、アナタがママにしたんだから、ミルクが出るのは当然でしょ~。」
2056	2057 (8)接上→(4)接上
2057	2058 「え~…え~…褐色エルフミルク、そんなにおいしいぢゅか~」
2058	2059 「クヌツ…だつたらあっちのベッドで、あなたのミルクもママに頂戴ね~」
2059	2060 (6)接上
2060	2061 (6)接上
2061	2062 (6)接上
2062	2063 (6)接上
2063	2064 (6)接上
2064	2065 (7)近
2065	2066 (7)近
2066	2067 (7)近
2067	2068 (6)接上
2068	2069 (6)接上
2069	2070 「え~…アナタが大好きな授乳おわんぱくにじゅわ~」
2070	2071 「おちんぽしひし~♡ おちんぽしひし~♡ しひし~♡」
2071	2072 「ん~…ん~…ん~…あ~…ん~…は~…は~…」
2072	2073 「や~、そんなにおっぱい吸われたら…ん~…赤ちゃんの分が無くなっちゃうわよ~。」
2073	2074 (6)接上
2074	2075 (6)接上

2076
——「あん♡ ママのおまんこ弄っちゃダメ！ 赤ちゃんはそんなことしないの！」

SE:早めの手口キ音

「大人しくママのおっぱい吸いながら、おちんぽミルクをぐゅーーかもわようね～」
「おちんぽしゃりしゃり♡ おちんぽゆつぴゅ♡ しゃり♡ しゃり♡ しゃり♡ しゃり♡」
「イクわよ～…せーのー… しゃりしゃりしゃりしゃりしゃりしゃりしゃりしゃりおう♡」

2084年
おちんぽマジック射精。

2086 SE : 射精音

・一泊屋へお風呂も賣や王へお風呂休みにな。

2002

2025

2095

2097

2099

（6）近々
クヌツ：アナタの顔にもたくさんミルクかかっちゃったわね。」

2102

2104
⑥接

2108

6012

2111

2113

2115

「こーやつて…ちゅう、ちゅう…ママミルクを体中に塗つて…ウフフ」「おちんぽにもおまんこにも、たゞつぶり塗りたくつて〜くふうん♡」

2160

SE:激しい乳吸い音＆ぱちゅんぱちゅんー・と水気のある激しい出し入れ音

2161

2162

2163 ④接上

2164

2165

2166 ④接上→⑧接上

2167

2168

2169 ⑧接上→⑥接上

2170

2171

2172

2173

2174

2175

2176

2177

2178

2179

2180

2181

2182

2183

2184

2185

2186

2187

2188

2189

2190

2191

2192

2193

2194

2195

2196

2197 ⑥接上→⑥接

2198

2199

「え…え…え…え…んツ♡ あうツ…ん～～ツ…ふツ、ふう～～ツ♡」
「もうすぐペペにならぬのに…こつまでも甘えんばの赤ちゃんなんだからあ…」

「ひやあん♡ ハ、今度は…あはん♡ そつちのおっぱいなの～？」
「子供が生まれたら、ちゃんとママのおっぱいを分けてあげるんじすよ～？」

「え？、ひやあん!!、あらヤダツ、そんな！、乳首、両方とも独り占めえ!?」

「あふう――ツ♡ 両方乳首い…そんなにぢゅうぢゅう吸わないでえ♡」

「そ、そつよお♡ ママのおっぱいは、どつちも…アナタのものよお♡」

SE:出し入れ音、一番激しく耳へ

「ああ～～～ツ…う～～～ツ…くひツ♡ んか～～～ツ…ひ～ん♡」

「イクツ♡ イクツ♡ めうママイラチャツ…ママまんい、限界なのお♡」

「そ、そつよお♡ おっぱいもおまんじゅ♡ めうずつとイキ続けてるのお♡」

「出してこ～？ 出してこ～？ ママもおっぱいミルク射精してもいい？」

「アナタのお口に、ママミルク口内射精しながら思こつきりアクメしてこ～？」

「あ、あ～～～ツ…おお～～～ツ…おツ♡ おツ♡ おツ♡ おお…ほ～おツ♡」

「イグツ…あひツ♡ イグイグツ…んほツ♡ イツ…グツ♡ ハほお――…」

「まんい」イグまんこイグまんこイグまんこイグまんこイグッ♡」

・中出しと母乳噴射イキ。

大量の液体がびちゃびちゃと吹き出す。

SE:中出し音＆母乳が噴き出す音

「イイイイイイイツツツ、グゥウウウウウウウウウウウウウツツ♡」

SE:乳がぽたぽた垂れる音＆精液が逆流する音

「おほお～～～～～～ツ…おツ♡ んほおツ…お “お―――――ツ♡」

SE:膚の～～～ふ肌が擦れる音

「え？、なによ今やれ…え？、そ、そつ…あ～、恥ずかしごりと皿の」
「ええ、これからめず～～ふよひしほ…私も愛してるわ♡ ちゅ～♡」